

## 開町130年・町制施行50年記念事業

### 知里幸恵の生涯 『神々の謡』公演

10月8日、レ・コード館で知里幸恵さんの生涯を描いた舞台「神々の謡」の公演が行われました。知里さんは、登別市出身のアイヌ民族です。「アイヌ神謡集」の著者で、この本の出版が、絶滅の危機に追い込まれていたアイヌ民族・アイヌ伝統文化の復権復活へ重大な転機をもたらしたことで知られています。

今回公演された「神々の謡」は、知里さんが民俗差別に苦しみながらもアイヌ文化に誇りを持ち、その言葉や歌を残すため様々な困難に立ち向かいながら、心臓病により19歳の短い人生を閉じる最後まで執筆を続けた、激動の人生を描いた一人芝居です。舞台は、東京の劇団ムカシ玩具（おもちゃ）の女優舞香さんが、脚本と演出をしたもので、舞香さんは2時間半の公演の最中、1人で約20の役を演じきり、会場からは大きな拍手がおくられました。



## 新冠町商工会青年部に 北海道知事感謝状

10月13日、北海道の観光振興に貢献した個人・団体に、知事が感謝状を贈る、「平成23年度観光ホスピタリティ実践者」に、新冠町商工会青年部（氏家長美部長、23人）が選ばれ、商工会会議室で北村健日高振興局長から感謝状が手渡されました。



同青年部は、温泉敷地への鯉のぼり設置事業やレ・コード館前のイルミネーション事業が評価されての受賞となりました。新冠町の団体の受賞は、昭和57年の「雑魚の会」が受賞して以来2回目となります。

## 子ども発達支援センターが開所



11月1日、新冠町子ども発達支援センター「あおぞら」が、旧節婦保育所跡地に開所しました。同センターは、子どもを対象とした児童デイサービス機能（有料・一回あたり689円）と、子どもの成長に関する保護者の相談を受ける、発達支援サービス機能（無料）の2つの機能を持っています。

## 新冠町民文化祭 芸能発表会



10月23日、レ・コード館で第42回新冠町民文化祭芸能発表会が開催され、12団体155名の皆さんが、普段の練習の成果を披露しました。また、10月28日から30日には、同じくレ・コード館で、文化祭作品展が開催され、数多くの素晴らしい作品が展示され、多くの方が会場に足を運びました。

# ま ち の 話 題

あれこれ

### 高齢者等会員宅配サービス

#### 『らくらく・こっこぷ』始動

11月1日、本町多目的交流センターで、新冠町商工会とAコープにいかつぶ店が共同で行なう、高齢者等買い物支援事業「らくらく・こっこぷ」の出発式が行われました。「らくらく・こっこぷ」は、高齢者の方が街まで買い物に行かなくても、電話一本で商品を自宅まで届けてくれるという事業です。利用するには、始めに無料の会員登録をします。会員には定期的な「取扱品目一覧」が届きますので、ファックスか電話で注文する仕組みになっています。



## 体育の日 地区別対抗スポーツ大会



10月9日、体育の日を記念し、各地区対抗のスポーツ大会が開催されました。どの会場でも、歓声と声援が飛び交い大いに盛り上がりました。ソフトボールの部  
優勝 東町自治会  
ソフトミニバレーの部  
優勝 東町自治会  
パークゴルフの部  
優勝 北星自治会A

## 新冠消防団 秋季消防演習



10月16日、新冠消防署裏にある屋外訓練場で、新冠消防団全分団が参加して秋季消防演習が行なわれました。災害現場で負傷した人を搬送する実践訓練や、新冠消防署から出火した想定で行なわれた、全分団合同放水防護訓練などを行ない消防活動の意識を高めました。

## 北海道社会貢献賞 受賞おめでとうございます

### 柏木勲さん・眞野康彦さん

10月28日、札幌市で平成23年度北海道社会貢献賞表彰式が行われ、成田公営企業管理者より柏木勲さんと眞野康彦さんに、北海道社会貢献賞（統計功労）の表彰状と副賞が贈られました。

柏木さんは昭和50年に、北海道農業基本調査に従事されて以来、現在まで国勢調査や農林業センサスなど様々な調査に、30年にわたって従事されました。眞野さんは昭和48年に、北海道農業基本調査に従事されて以来、現在まで国勢調査や農林業センサスなど様々な調査に、32年にわたって従事されました。その長年の経験を生かした正確で迅速な調査は、統計調査の推進に寄与し、他の調査員の模範となるなど、町の統計調査活動に多大の貢献をされました。これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。柏木さん・眞野さん受賞おめでとうございます。

